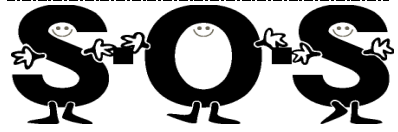


◆通所介護ナイス・デイ◆訪問介護ナイス・ケア◆小規模多機能型居宅介護ナイス・ホーム◆住宅型有料老人ホーム愛宕の家◆有料職業紹介つしま紹介所◆学童・託児ナイス・キッズ◆喫茶てのひら



vol. 163通信
H26年3月6日発行

発行元：株式会社サポート・ワン・サービス
愛知県津島市愛宕町四丁目113〒496-0036
代表TEL：(0567) 26-3921
FAX：(0567) 26-3922
ホームページ <http://www.s-o-s.co.jp>

自分の居場所／愛宕の家

今月から新しい方が入居された。同じテーブルで食事を摂り、テレビを見ながらスタッフや他の方と談話…。少しずつだが愛宕の家に慣れてきた様子。しかし、日中、フロアに人気が無い時などは『家に帰りたい、迎えに来るように家族に電話して』と何度も色々な人を捕まえて頼んでいる。“自分はここに居てもいいのか、自分の存在がみんなに受け入れられているのか”と確認しているのだと思える。何故なら、家庭の延長線のように、手仕事をしていたり、気分転換に手をつないで散歩するなどの関わりを持つ度に、落ち着いてくるのだ。ここは有料老人ホームだけど、大家族と一緒に赤の他人同士だけど、“自分の居場所だ”と安心して過ごしてもらえるような関わり方を模索します。(N・S)



利用状況案内板 (☆募集中 ★満員)

☆ナイス・ケア
☆ナイス・デイ (定員10名/日)

日	月	火	水	木	金	土
6	7	6	5	6	7	7

☆ナイス・ホーム(登録者15名/定員21名)
☆愛宕の家(入居者16名/定員17名)
☆つしま紹介所 ☆ナイス・キッズ
☆打太鼓・4月生(新メンバー)大募集♪

～上記を参考にご利用下さい～

＜3月予定＞

3日 ひな祭り
10日 外食DAY
10～20日 梅の花見
18日 運営推進会議 13:30～(ナイス・ホーム)
20日 避難訓練
25日 誕生日会 14:00～
＜不定期行事＞
その日の天気や意欲等で状況判断して、外出先一覧を参考に社会生活参加します

冬の合宿／ナイス・キッズ

2/13～19 (7日間)、北海道の北の果て、紋別町滝上へ『冬の合宿』を計画。1週間の間、保育園や小学校を休みます。親の心配を他所に子供たちはウキウキ♪



当日は8:30に事務所集合出発し、21:00にコテージ到着。現地では豊かな大自然の中、流水ガリンコ号に乗って流水見学に始まり、スキーやそり遊び、“かんじき体陰”“氷のキャンドル作り”“かまくら作り”“寒中バーベキュー”等々、雪国ならではの遊びを満喫。この間の食事は基本的に自炊。誰かがやらなきゃ食べられない～い！そして・・・1週間の合宿になると子供達はケンカも多々。その度に仲が良くなっている様子を目の当たりにして、子供も何があっても逃げずに向き合ってこそ成長するんだなっ・・・と実感。子供達にとっても、成長を見守る大人にとっても有意義な7日間。残された問題はひとつ。私の実力を露呈したことである。2/13、飛行機11:40発なのに電車乗り間違えて空港着が11:39という大事件の原因は私。間一髪、この事態を乗り切ったが、その他にも自炊のご飯炊き忘れやスキーの腕前が子供以下等々、書き切れないほど失態続き。子供達の私に対する態度が、“対等もしくはそれ以下”に日々、発展しているのである。挽回せねば。(R・W)

利用する制度を見直す…／ナイス・ホーム

ここ数カ月、何件かの問い合わせを頂きました。その度、その方にとって小規模の制度が合っていると思われる点はどこか…と考えます。連絡箇所が一つでいい。訪問・通い・泊まりのスタッフが同じ顔ぶれで馴染みやすい。利用時間や曜日の融通が利きやすい。緊急対応の可能性が高い…。

しかし、やっぱりケアマネが変わる事は、ご本人、ご家族にとって重大事件。それでも、担当ケアマネから、“状態に合わせて利用する制度を見直す必要性”の説明を聞くと安心されるようです。

それに、また状態が変化したら、更に利用する制度を見直して、再度、居宅ケアマネに引き継ぐ事も多々あるのです。ケアマネが変わるといのは大事件ですが、引き継いだからには、お互い責任もって関わります。出来る限り利用者本位の生活が続けられるように…。(Y・O)



日々の運動の大切さ／理学療法士

最近、、スタッフの体の固さに驚くことがあります。利用者さんより体が固い人もチラホラ。介護の仕事と一言で言っても、肉体労働や書類作成等色々。重症の利用者さんのトランスファー(移乗)などの介助は結構体に響くし、書類作成に明け暮れる場合は座りっ放し。長くこの仕事を続けるためにも体が資本！自分の体をいたわるストレッチや体操を、少しでもやりましょう。一番重要なのは腰のストレッチ。家でTVを観ながら大丈夫。もし、どんな運動をしたらいいか分らなかったら私に聞いてください。アドバイスします。年齢とともに体の柔軟性や筋力はどんどん低下していきます。運動は万能の薬です。(U・I)

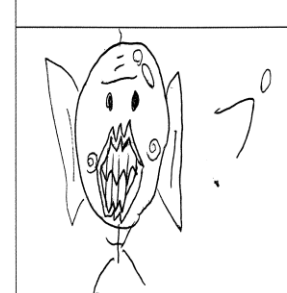
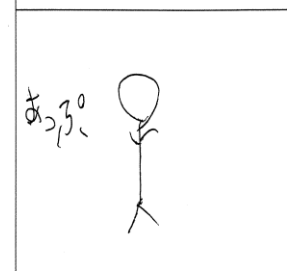
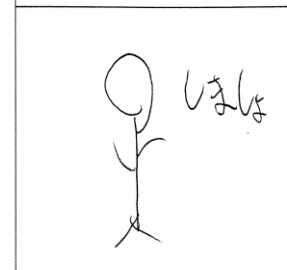
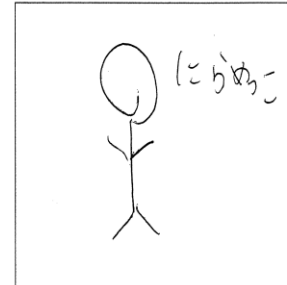


介護と看護・終末期を迎えたSさんの記録／看護師

平成24年12月19日、Sさんは愛宕の家に入居。当時、転倒により右下肢の病的骨折があり、装具にて保存治療。さらに右下肢のすねの部分に直径約3センチのおできがあった。軟部組織の悪性腫瘍だ。足の浮腫が強く、痛みも強い。おできはみるみる悪化し足が変形していった。装具はすぐに合わなくなり、褥瘡。人に触られることへの恐怖心が植えつけられていた。受診同行を繰り返し、主治医へ日常生活の現状や様子を伝えた。何とか麻薬での疼痛コントロールが始まったが植えつけられた恐怖心や痛みは消えなかった。日常生活から麻薬での疼痛コントロールは良好であると判断していたが、Sさんは「痛い」と訴え続けた。この「痛み」や恐怖心はどこからきているのか。最大の原因は「介護方法のばらつき・コミュニケーションのばらつき」であると感じ、修正に入った。しかし、修正している場合ではない程、おできは悪化し。日常生活を送る様子を見ながらこのタイミングを逃してはいけないと感じ、Sさんや家族と一緒に「足の切断」という選択をした。右足は失ったものの「痛み」や恐怖心から解放されたSさんはいい表情で笑うようになった。(M・T)

小学2～4年生KIDが4コマ漫画を描き、その中で選りすぐりの一枚を大人が選び、掲載します

にらめこ



楽しい時間／ナイス・デイ

「体操したい」「歌が歌いたい」「お出掛けがしたい」など個々の要望は様々。施設内の過ごし方も工夫が必要です。ジーンとしているのはご法度。全員の状態と雰囲気、天候などを考えて、室内レクリエーションも次から次へと飽きないように用意します。春、お花見や散歩…外出しやすい季節です。同じ時間を過ごす方々と皆で出掛けることは気分も楽ちん！？どういったレクリエーションを提供できるか・・・スタッフの腕(頭?)の見せ所ですね！外で行う体操もそろそろ復活しますよ～。『来て良かった！』『今日は楽しかった♪』と喜怒哀楽豊かに話している様子を見ると、私もとっても嬉しいです(A・H)

編集後記

今年度、介護福祉士を受けるスタッフが3名いました。試験に受かる事も大事ですが、そのために改めて勉強が出来ることは貴重なこと。試験を受けるスタッフが居ることで、他のスタッフも基本の基を改めて考える機会が出来ました。合格発表までドキドキです。(Y・O)